保育所:	氏名:	
r * 4 /2 *	, , b	

症状チェックシート

◆症状は急激に変化することがあるため、目を離さずに、注意深く症状を観察する

◆ の症状が1つでもあてはまる場合、エピペン®を使用する (内服薬を飲んだ後にエピペン®を使用しても問題ない)					
観察を開	開始した時刻(<u>時</u>)内服	した時刻(<u>時 分</u>) エピペン	ン [®] を使用した時刻(<u>時分</u>)		
全身の症状	□ ぐったり□ 意識もうろう□ 尿や便を漏らす□ 脈が触れにくいまたは不規則□ 唇や爪が青白い				
呼吸器の症状	□ のどや胸が締め付けられる□ 声がかすれる□ 犬が吠えるような咳□ 息がしにくい□ 持続する強い咳き込み□ ゼーゼーする呼吸	□数回の軽い咳			
消化器の症状	□ 持続する強い(がまんできない)お腹の痛み□ 繰り返し吐き続ける	□ 中等度のお腹の痛み□ 1 ~ 2回のおう吐□ 1 ~ 2回の下痢	□ 軽いお腹の痛み (がまんできる)□ 吐き気		
目・口・鼻・顔面の症状	上記の症状が 1 つでもあてはまる場合	□ 顔全体の腫れ□ まぶたの腫れ□ 強いかゆみ	目のかゆみ、充血口の中の違和感、唇の腫れくしゃみ、鼻水、鼻づまり軽度のかゆみ		
症状		□ 全身に広がるじんま疹 □ 全身が真っ赤 1 つでもあてはまる場合	□ 数個のじんま疹 □ 部分的な赤み 1 つでもあてはまる場合		
	①ただちにエピペン®を使用する ②救急車を要請する(119番通報) ③その場で安静を保つ (立たせたり、歩かせたりしない) ④その場で救急隊を待つ ⑤可能なら内服薬を飲ませる	 ①内服薬を飲ませ、エピペン®を準備する ②速やかに医療機関を受診する(救急車の要請も考慮) ③医療機関に到着するまで、目を離さずに症状の変化を観察し、■の症状が1つでもあてはまる場合、エピペン®を使用する 	①内服薬を飲ませる ②少なくとも 1 時間は目を離さず に症状の変化を観察し、症状 の改善がみられない場合は医療機関を受診する		
	ただちに救急車で 医療機関へ搬送	速やかに 医療機関を受診	安静にし、 注意深く経過観察		

出典:東京都健康安全研究センター発行 「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」一部改変